

【第3期データヘルス計画素案に対する意見募集について】

パブリックコメント 結果

1 実施結果

- (1) 意見募集期間 令和5年11月8日（水）から令和5年12月7日（木）まで
- (2) 意見提出人数 2名
- (3) 提出方法 FAX：1件 郵送：1件

2 頂いたご意見と広域連合の考え方

- (1) 意見提出件数 6件
- (2) ご意見に対する広域連合の考え方について

区分	内容
A	意見をデータヘルス計画に反映するもの
B	事業施策上の参考とするもの
C	意見の一部または全部がすでに盛り込まれているもの
D	その他（データヘルス計画を超えるもの、感想など）

区分	意見要旨	区分	広域連合の考え方
1	被保険者数の推移について、年齢構成表で予測すれば素案の通りであるが、元気な高齢者が増え、かつての70～75歳の体力が80～85歳に移動している。また、100歳以上が10万人近くになっている。机上の推測と現実の状態をよくとらえ、機敏に事業を改善しながら取り組んでいただきたい。	B	今後の施策事業の実施にあたり、参考とさせていただきます。
2	現在持病を持ち通院している人達の中には健診に行かない人々が多いように感じられる。かかりつけ医の方から「健診」を勧めてもらうようにしたらどうか。	C	出来るだけ多くの方に健診を受けていただくことは重要であると考えており、頂いたご意見につきましても、受診を促す大事な手法の一つと考えております。
3	市町村との役割の明確化と共に事業内容への意識の共有化がきわめて重要である。市の窓口に行ってもすぐ答えられず、数人で話し合い結局「広域連合へ聞いて下さい」という返答になるのが現状。担当者まで情報が浸透するようにしてほしい。	D	御意見として、参考とさせていただきます。

4	<p>健診事業だけでなく、加齢性難聴者健診事業を発足してほしい。難聴によるコミュニケーションの不足、ひきこもりの増加などによる体力の衰え、認知症になることが国の研究でも明らかになって来ている。最近は「聞きとり困難症」なども発見されている。市町村によっては補聴器購入助成を実施しているところもある。「歯」同様に「耳」も取り組むことを強く要望する。</p>	B	<p>今後の施策事業の実施にあたり、参考とさせていただきます。</p>
5	<p>保健事業で得られた各被保険者の情報が、国民健康保険から広域連合へ継承されることを要望する。</p>	C	<p>国民健康保険からの事業の継承は重要であると考えており、第3期データヘルス計画では、この件につきましても盛り込んでおります。</p>
6	<p>計画を推進していく上で、事前に担当者数や予算などを限定し、事業が実施されることを要望する。</p>	B	<p>第3期データヘルス計画は、PDCAサイクルに沿って運営するものであり、必要に応じて事業を見直すことが前提となっております。しかし、頂いた御意見のとおり、日々の業務の中でも効率的かつ効果的な調整を行うように、努めさせていただきます。</p>